

学校施設の計画的な更新

学校施設計画課

学校施設更新の状況

令和3年3月に学校施設更新計画を策定し、令和4年度から建て替えに取り組んでいます。

取組対象校	R4	R5	R6	R7	R8	R9	R10	R11～
向原小学校	設計	工事						
目黒南中学校		設計		工事				
目黒西中学校		設計		工事				
鷹番小学校			設計		工事			
大岡山小学校					設計			工事
第一中学校					設計			工事
下目黒小学校						設計		工事

取組対象校の状況

各校の取り組み

- 向原小学校 : 令和7年度に既存校舎解体が完了し、新築工事に着手します。
- 目黒南中学校 : 令和7年度に旧第九中学校校舎解体が完了し、新築工事に着手します。
- 目黒西中学校 : 令和7年度に旧第十一中学校校舎解体が完了し、新築工事に着手します。
- 鷹番小学校 : 令和7年度に引き続き設計を行うとともに、仮設体育館を新設します。
- 大岡山小学校 : 令和8年度より旧第八中学校（現目黒西中学校）の跡地を活用した計画を検討する予定です。
- 第一中学校 : 令和8年度より基本構想・基本設計・実施設計に着手予定です。
- 下目黒小学校 : 令和9年度より区民センターの整備事業と切り離し、単独の事業として進める予定です。

各小・中学校に共通する 新校舎設計のポイント1

※イラストや図面は検討中のものであり、変更することがあります。

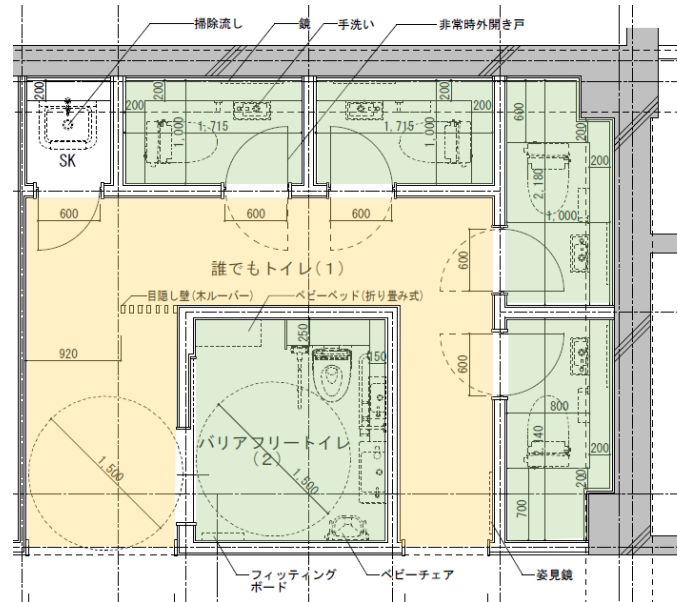
①ロッカーのない教室



○ロッカーを教室の外に出すことで、教室を広く使うことができます。

○個別的な学び、集団的な学びなどの多様な学びに対応できます。

②個室トイレ



○性の多様性などに配慮し、一部のトイレを独立した個室にします。

○個室型トイレは、一般のトイレよりも少し広くして、中に手洗いや鏡を設置します。

③多様な共用空間



○多様な教育活動に応じた空間の選択ができるよう共用空間を充実させます。

○教室以外の児童・生徒の居場所となり、豊かな生活の場となります。

各小・中学校に共通する 新校舎設計のポイント2

※イラストや図面は検討中のものであり、変更することがあります。

④図書館・メディアセンター



○学校図書館は、広くオープンな空間で、子どもたちの探究的な学びサポートします。

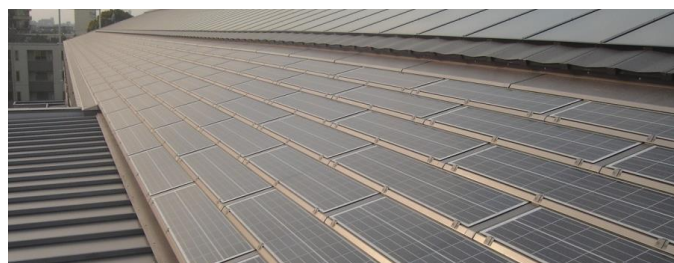
○個別席や広い机を設け、多様な活用ができます。

⑤環境への配慮



▲屋根の断熱

▼太陽光発電パネル



※写真は目黒中央中学校の工事の様子

○断熱化、太陽光発電、高効率機器など、環境に配慮した技術を採用します。

○学校の省エネは、環境教育にもつながります。

○避難所機能の充実

- ・地震時、水害時の対策
- ・太陽光発電と蓄電池を併用して、災害時の電源として活用
- ・バリアフリー化

○相談機能の充実

- ・個別相談やカウンセリングの充実
- ・教室になじめない児童・生徒の学校の居場所としても活用

学校施設計画課では、新校舎の設計に当たって、文部科学省の検討会の報告や、近年の学校建築の事例を参考にしながら、学校施設の充実に取り組んでいます。

完成イメージ1 向原小学校



向原小学校のイメージ図（令和10年度完成予定）

完成イメージ2 目黒南中学校



目黒南中学校のイメージ図（令和9年度完成予定）



完成イメージ3 目黒西中学校

目黒西中学校のイメージ図（令和10年度完成予定）

